

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200080
事業所名	せんねん村グループホームきら

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	地域主催の「きらまつり」にはホームも出店し、利用者手づくりの物品を利用者自らが販売している。ホーム周辺の保育園児や小学生も含め、地域の方々との関わりを積極的に深める支援に努めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	年6回の運営推進会議には、市の職員をはじめ多くの参加がある。会議では活動報告に留まらず、行政、地域、家族等から、地域交流の橋渡し情報や意見等も出されている。この議事録は案内者全員に送っている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市の長寿課職員や地域包括支援センターの担当者は、運営推進会議等を通じてホームの課題や目標等を把握している。包括の担当者から地域の「おやじの会」との橋渡しの話を頂く等、良好な協力関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	各種の行事や運営推進会議への参加、来訪時等、職員側から積極的に声掛けを行い、利用者の要望も含め、利用者・家族が意見や要望を出しやすい場作りに努めている。毎月の「きらだより」等で話題作りもしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	-	-	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。